

「おそきの学校と地域を考える会」の活動

おそきだより

1. 今年は1年間に4回発行します。お楽しみに！
2. ブログやおそき一斉メールも継続します。

青梅市市民提案協働事業 おそきみんなで元気プロジェクト
今年度も青梅市との協働事業が採択（承認）されました。市内でも少子高齢化が進んでいる地区として、過疎化対策としての空き家の状況確認、高齢者の地域参加の促進、高齢者単身世帯への対応などを青梅市との協働で進めます。先日の小曾木っ子まつりには、岩蔵温泉司翠館、儘多屋の協力で送迎バスを運行しました。

1. 10月26日（土）七小六中合同音楽会
2. 11月10日（日）小曾木地区文化祭

この2行事にも協働事業の一環で送迎バスの運行を予定中です。ぜひ、みなさんご参加ください。

高齢者単身世帯への対応、高齢者の地域参加の促進

青梅市担当者、小曾木地区児童・民生委員、考える会会員で第1回検討会を開催した主な意見。

- ①災害発生時の対応では、自治会・消防団・民生委員の連携が欠かせない。主要団体が集まる自主防災組織連絡会の時間を長くし、消防団や民生委員からの意見提案を推進することが重要。
- ②高齢者の地域参加には、高齢者の行事をもっと知り、それに合わせてのチラシでの参加依頼や全戸配布でのチラシ配布も重要。

地域の皆様へ

ぜひ、おそき一斉メールに登録を。

毎週1回のメールマガジンと緊急時等の臨時発行で地域情報を発信しています。

osokinogakkou@gmail.com に空メール。

小曾木っ子まつり 盛大に開催

平成25年5月18日（土）、小曾木市民センターにて第3回小曾木っ子まつりが開催されました。

主催は「小曾木っ子の会」と「子ども劇場西多摩風の子サークル」。今回は、青梅市協働事業として、高齢者の方々にも積極的な参加を呼びかけ、受付数だけでも227名と昨年を50名近く上回る盛況となりました。



たたいてかぶってジャンケンポン

会場内の子ども達の運営による遊びコーナーでは子ども達が大はしゃぎ。富岡の岩田三治さんによる風作り、黒沢の浅見精司さん、新町の福岡政男さんな

宝さがし



わら細工



小曾木の並木薫さん、山中光雄さんによる

どの昔遊びコーナーでは子どもから高齢の方々まで一緒に取り組み楽しむ姿が見られました。

外では「おやじの会」による流しそうめんや、カレー、チジミなどの模擬店も大盛況で売り切れました。スタッフ数も59人と過去最大でした。



小曾木の山崎和夫さんによる坂車

1面表題脇の雉(キジ)の写真

今号から4回に亘り、富岡の乙黒地区の野鳥にカメラを向け、多数の写真展に入賞されている富岡1丁目在住の山崎弘さんご提供の「乙黒地区野鳥の四季シリーズ」を掲載します。

編集後記

おそきだより第4号が出来ました。昨年度は「おそきの学校と地域を考える会」が青梅市市民提案協働事業として市からの助成を受け発行しましたが、今年度は自治会連合会第6支会が東京都の「地域の底力再生事業助成金」を申請してくださり、その資金により発行の運びとなりました。ありがとうございました。

地域の様々な情報を写真入りで紹介したり、出

来事の詳細を記事としてお知らせすることにより、小曾木に住む皆さんが「へえ、こんな行事があるんだあ」「〇〇さんが載ってる!」とか、「そうか…これは問題かも」「この前おそきだよりで読んだんだけどさあ…」というふうに、何かを感じたり考えたり話したりしていただけると嬉しいです。

そしてますます「小曾木に住めて良かった♪」と思える皆の笑顔がいっぱいの地域になるといいなと思います。

(横手多喜子)